

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	45	ご利用者は、機能の低下に伴い、自ら寝返りが出来ない事により、皮膚疾患になりやすい。	ただれや褥瘡等の防止。	安眠を妨げないように、体位変換や除圧を行う。	6ヶ月
2				入浴時等発赤の確認を行い清潔保持に努め、職員間の情報を共有していく。	6ヶ月
3				栄養面での支援として、水分や食事摂取量及びカロリー等の把握を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。